

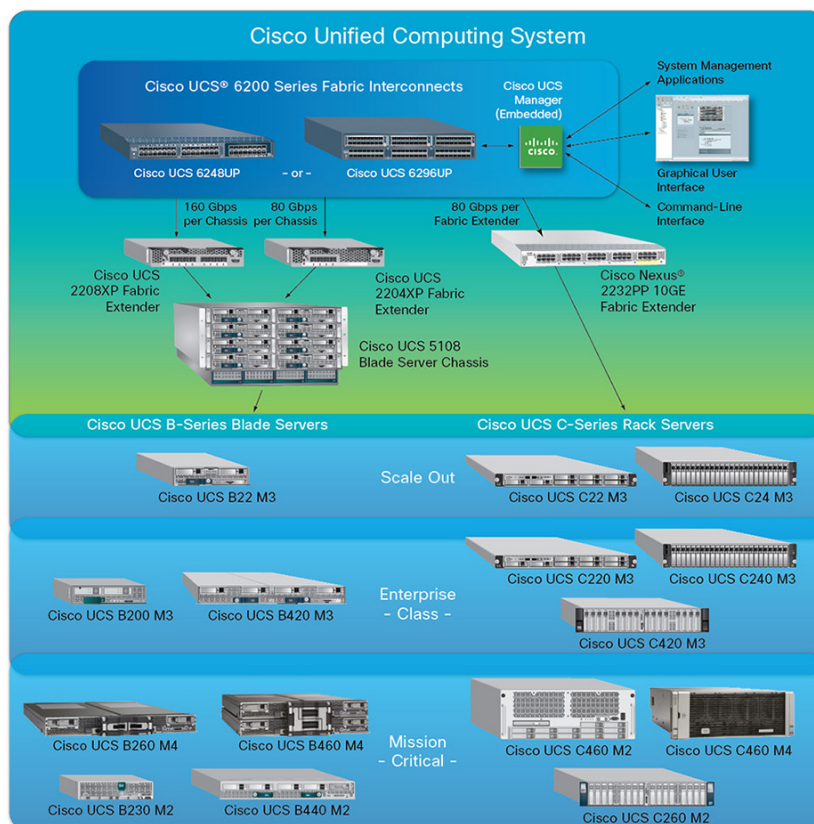
Cisco UCS B260 M4 ブレード サーバ



製品概要

Cisco Unified Computing System™ (Cisco UCS®) は、1 つのシステム内で Cisco UCS B シリーズ ブレード サーバおよび C シリーズ ラック サーバにネットワークとストレージ アクセスを融合します。より進化した可視性と管理機能により、サーバ管理を大幅に簡素化し、コスト効率と俊敏性を高めることができます(図 1)。Cisco UCS はモデルベースのサービス プロファイル(サーバのプロビジョニングに必要なあらゆる属性情報を保持するソフトウェア オブジェクト)によってサーバの導入とプロビジョニングをあらゆる側面から自動化します。

図 1 Cisco UCS の概要



新しい Cisco UCS B260 M4 ブレード サーバ(図 2)はシスコの革新的なサーバおよび Cisco UCS ソリューションにおける最新のサーバ モデルです。より優れた性能を提供するブレード サーバはファブリック中心のコンピューティング、オープン API、アプリケーション利用を中心に考えられた管理、ハードウェア インフラストラクチャの抽象化が強化されており、シスコの画期的な Cisco UCS プラットフォームの進化をさらに推し進めます。

図 2 Cisco UCS B260 M4 ブレード サーバ



より優れたパフォーマンスとアーキテクチャ上の利点

Cisco UCS B260 M4 は Intel[®] Xeon[®] プロセッサ v2 製品ファミリを 2 個搭載し、重要なデータへのより迅速なアクセスを実現します。最大で 30 のプロセッサ コア、3.0 TB のメモリ(64 GB DIMM 使用時)、1.8 TB の内蔵ストレージ、サーバ全体で 160 Gbps のイーサネット スループットをサポートします。さらに、革新的なモジュラ設計によりコスト効率よく 4 ソケットの Cisco UCS B460 M4 サーバにアップグレードできます。Cisco UCS M4 拡張コネクタとブレード モジュールをもう一つ追加するだけで、サーバのコンピューティング、メモリ、および I/O の性能を倍増させることが可能です。

上記のような革新的な機能により、Cisco UCS B260 M4 ブレード サーバはデータベース、仮想化、統合などといった大容量のメモリを必要とする用途に必要な性能と、企業にとって重要な安定性を提供します。このようなミッションクリティカルなビジネスのワークロードを処理することで最も重要なデータ資産から価値を引き出すことができ、競争優位性が得られます。

Cisco UCS が持つファブリック中心のアーキテクチャ上の利点により、電源、冷却パーツを別途購入したり、パーツ毎に必要な保守も削減、Cisco UCS のブレード シャーゴとで、スイッチやインターフェイス種類毎にカードを搭載する必要がなくなります。そのため、ブレード サーバの拡張性と汎用性が最大限に高まります。結果として、Cisco UCS B260 M4 サーバは、Cisco UCS B シリーズ ブレード サーバ製品がトップクラスのコンピューティング性能、メモリ、I/O パフォーマンスを提供し、比類のないパフォーマンス レベルと拡張性オプションをアプリケーションにもたらすことを示す新たな実例となりました。

Cisco UCS B260 M4 の特長:

- Intel[®] Xeon[®] プロセッサ E7-2800 v2、E7-4800 v2、および E7-8800 v2 製品ファミリ X 2
- DDR3 メモリ DIMM スロット X 48
- ハード ディスクドライブ(HDD)またはソリッド ステート ディスク(SSD)用ホットプラグ可能ドライブ ベイ X 2
- オンボード SAS コントローラ(RAID 0 および 1 をサポート)
- PCIe メザニン スロット X 3(うち 1 スロットはオプションの Cisco UCS VIC 1240 専用、2 スロットは Cisco UCS VIC 1280、VIC ポート エクスパンダ、サードパーティ製ネットワーク アダプタまたはフラッシュ カード用)
- Cisco UCS B460 M4 4 ソケット ブレード サーバへのコスト効率のよいアップグレード オプション

Cisco UCS VIC 1240 および 1280 テクノロジー

Cisco UCS VIC 1240 は、Cisco UCS B シリーズ ブレード サーバの M3 および M4 世代向けに設計されており、4 ポート 10 Gbps イーサネットまたは Fibre Channel over Ethernet(FCoE)対応の mLOM を提供します。Cisco UCS VIC 1240 は、オプションのポート エクスパンダと併用することで、10 Gbps を最大 8 ポートまで拡張できます。

Cisco UCS VIC 1280 は、Cisco UCS B460 M4 ブレード サーバの帯域幅を 160 Gbps まで拡張できる 8 ポート 10 Gbps イーサネットまたは FCoE アダプタを提供します。Cisco UCS VIC 1240 および 1280 により、ポリシーベースでステートレス、かつ俊敏性に優れたサーバ インフラストラクチャが構築できます。このインフラでは PCI Express (PCIe) 規格に準拠したインターフェイスを 256 個まで使用でき、しかもネットワーク インターフェイス カード (NIC) または ホスト バス アダプタ (HBA) として動的に設定できます。さらに、Cisco UCS VIC 1240 および 1280 は Cisco® Data Center Virtual Machine Fabric Extender (VM-FEX) テクノロジーをサポートしており、Cisco UCS のファブリック インターコネクットのポートを仮想マシンでも使用できるため、サーバ仮想化の導入がよりシンプルになります。

ミッション クリティカルなアプリケーションを支える

Cisco UCS B260 M4 は、差別化された価値、ファブリックの統合、および市場でも類を見ないほど容易な管理を次のようなミッション クリティカルなアプリケーションに提供するというシスコの取り組みを継承しています。

- データベース
- 仮想化
- メモリを大量消費するアプリケーション
- 統合による高い処理負荷

データセンターの経済性を変革する Cisco UCS サーバ

企業が IaaS、ベアメタル、仮想化サーバ、およびクラウド コンピューティングなどの潜在能力を最大限に引き出すべく模索しており、IT インフラストラクチャの効率性はこれまで以上に重要視されています。シスコは、並外れた簡易性を備え、俊敏性、効率性が強化された新しいミッション クリティカルなサーバ構成要素を Cisco UCS に導入し、データセンターの技術革新において業界をリードし続けています。Cisco UCS B260 M4 は、より優れたパフォーマンスとメモリのローカリティを IT インフラストラクチャから企業アプリケーションにまで広げます。それだけではなく、Cisco UCS は個々のラック サーバやブレード サーバを超えて大きな利点をお客様にもたらすシステムです (表 1)。

表 1 Cisco UCS サーバの利点

| 利点 | テクノロジー | アプリケーションのお客様のメリット |
|-----------------------|----------------------------|--|
| コストの削減 | Cisco SingleConnect テクノロジー | ケーブル、HBA、NIC、スイッチのシステム工数点数を減らし、ライセンス、電源、冷却、保守も削減 |
| 総合的なハードウェア抽象化による高い柔軟性 | Cisco UCS Manager ソフトウェア | <ul style="list-style-type: none"> • サーバ間での設定不整合の減少 • サーバのプロビジョニングが日単位から分単位へ短縮 • サーバのプロビジョニングを自動的に一貫性を持って実行 • すばやく一貫したサーバ プロビジョニングに備える基盤 |
| 総合的なオープン性 | オープン API | Cisco UCS に関し、Cisco UCS Manager を超えた独自の可視性を Cisco UCS Director およびサードパーティ製管理ツールに提供 |

Cisco UCS は導入コストと運用コストの両方を低減させる 3 つの大きなイノベーション (Cisco SingleConnect テクノロジー、Cisco UCS Manager ソフトウェア、オープン API) をお客様に提供します。

- Cisco SingleConnect テクノロジーはラック サーバとブレード サーバの接続、物理的接続と仮想的接続、LAN と SAN の接続、および管理を 1 つの簡単でインテリジェント、かつ効率的な方法で行えるようにし、ネットワークおよびケーブル配線インフラストラクチャのファブリックを劇的に簡素化します。
- Cisco UCS のユニファイド マネジメント ソフトウェアを使用すると、管理者は目的のサーバのソフトウェア モデル (サービス プロファイル) を作成し、それを特定の物理的リソースのモデルと関連付けてサーバとその I/O 接続をインスタンス化することができます。
- Cisco UCS Manager は 9000 項目もの統合ポイントを持つ包括的なオープン XML API をサポートしています。これにより今までにないレベルのシステムの可視性と制御を実現するためのカスタム開発も可能にしています。Cisco UCS Manager のオープン技術である XML API は既存の IT スタッフのスキルとツール、および IT プロセスと管理ツールに自動化に適した機能を追加します。

さらに、シスコは今後も Cisco UCS のあらゆる構成要素とそれを支えるテクノロジーに関するイノベーションを推進し続けます。新しい Cisco VIC オプション、拡張された Cisco UCS ファブリック インターコネクト、および新たに追加されたファブリック エクステンダのオプションにより、ブレード サーバとラック サーバの両方でスループットと管理の簡便性が向上します。Cisco Data Center VM-FEX テクノロジーは、仮想的なネットワークと物理的なネットワークを単一のインフラストラクチャに統合します。これにより、データセンターの管理者は、仮想マシンのネットワークトラフィックとベアメタル ネットワークトラフィックを、一元化されたインフラストラクチャ内でプロビジョニング、構成、管理、モニタ、および診断できるようになります。このようなアーキテクチャ上の利点に、ソフトウェアの進化、継続的なシスコの技術革新、およびブレード サーバとシャーシにおける独自の設計が加わった Cisco UCS は、真に統合された初のデータセンター プラットフォームとして、仮想およびベアメタルの処理負荷に最適なソリューションとなっています。

機能と利点

表 2 は、Cisco UCS B260 M4 サーバの機能と利点をまとめたものです。

表 2 機能と利点

| 機能 | 利点 |
|--|--|
| ユニファイド ファブリック | <ul style="list-style-type: none"> 必要な NIC、HBA、スイッチおよびケーブルの数を低減することにより総所有コスト(TCO)を削減 Cisco 5108 ブレード サーバ シャーシでは、シャーシ内の HBA、NIC、およびスイッチを減らすことで削減できたスペース、電力を、DIMM スロット数が多く、ブレードごとのパフォーマンスが高い高密度かつ強力なブレード サーバに再分配が可能 |
| Cisco UCS Manager のサービス プロファイル | <ul style="list-style-type: none"> データセンターへのサーバの導入に必要な手作業を軽減し、サーバ ポリシーの一貫性と整合性を向上 数日かかっていたサーバとインフラストラクチャのプロビジョニングを分レベルで行えるため、IT 部門のリソースを管理ではなく戦略的イニシアチブに注力させることが可能 ブレードを追加したり別の用途で利用できるため、設定エラーの大幅な削減が可能 ブレードからブレードへ、ラック サーバからブレードへ、ブレードからラック サーバへ、またはブレードから別のシャーシ内のブレードへとサービス プロファイルを移行可能 |
| 自動検出 | <ul style="list-style-type: none"> 手動による基本設定が不要: 他の Cisco UCS コンポーネントと同様、Cisco UCS B シリーズ ブレードと Cisco UCS C シリーズ ラックは Cisco UCS Manager で自動的に検出され、基本設定が行われます。 |
| 高度なモニタリング | <ul style="list-style-type: none"> Cisco UCS Manager により各ブレードに高度な環境モニタリングを提供 ブレードの環境管理を最適化するために、ユーザのしきい値を設定可能 |
| Cisco VIC アダプタ | <ul style="list-style-type: none"> Cisco UCS VIC 1240: 4 ポート 10 ギガビット イーサネット FCoE 対応アダプタ Cisco UCS VIC 1240 は、ポート エクスパンダ カードと併用することで、10 ギガビット イーサネットを最大 8 ポートまで拡張可能 |
| メザニン アダプタ | <ul style="list-style-type: none"> サードパーティ製コンバージド(統合型)ネットワークアダプタ(CNA)、VIC、PCIe フラッシュ メモリ デバイスの選択肢があり、柔軟性、アプリケーション パフォーマンスの向上、業界標準との互換性、仮想環境に対するネットワークポリシーの一貫性を実現 |
| Cisco Flexible Flash オプションのローカル ストレージ | <ul style="list-style-type: none"> サーバは Cisco Flexible Flash SD カードを 2 枚内蔵 最大 2 基搭載可能。前面アクセス、ホットプラグ可能なハード ディスクドライブ(HDD)またはソリッド ステート ディスク(SSD) |

| 機能 | 利点 |
|---------------------------------|---|
| アップグレード | <ul style="list-style-type: none"> 革新的なモジュラ設計により、容易にすばやくコスト効率よく Cisco UCS B460 M4 にアップグレードし、コンピューティング性能、メモリ、I/O 性能を 2 倍に向上させることが可能 |
| Intel® Xeon® プロセッサ E7 v2 製品ファミリ | <ul style="list-style-type: none"> 従来のプロセッサと比べ 3 倍のメモリと 2 倍のパフォーマンスでビジネス インテリジェンスを大幅に強化します。最大 50 % 増のコアと最大 25 % 増のキャッシュ、およびハイグレード品の平均値が最大 2 倍というパフォーマンスで、大容量データをほぼリアルタイムで処理および分析します（詳細については、http://www.cisco.com/go/servers/performance/ を参照してください）。 Cisco B260 M4 ブレード サーバは最大 3 TB (64 GB DIMM を使用した場合) のメモリを搭載できるため、より多くのデータにすばやくアクセスでき、要件のきわめて高いアプリケーションでも短時間で解答が得られます。各ソケット最大 1.5 TB のメモリによりデータをローカルで保持し、非常に大量のデータやトランザクションを扱う処理にも余裕を持って対応します。Intel® Run Sure テクノロジーにより、ビジネス クリティカルなソリューションに必要なシステムの稼働時間とデータの整合性が向上します。データ暗号化対策やファームウェア改ざんなどに対するセキュリティ機能がハードウェアに内蔵されており、安全な環境と優れたデータ保護を提供します。 Machine Check Architecture Recovery などの信頼性に関わる高度な機能により、ハードウェア エラーを自動的に監視、レポート、回復し、データの整合性を維持し、ミッション クリティカルなサービスを稼働状態に保つことができます。 |

仕様

Cisco UCS B シリーズ ブレード サーバは、Cisco UCS 環境の重要なコンポーネントであり、Cisco UCS Manager、Cisco UCS 6100 および 6200 シリーズ ファブリック インターコネクト、5100 シリーズ ブレード サーバ シャーシ、2100 および 2200 シリーズ ファブリック エクステンダによって機能します。

表 3 は、Cisco UCS B260 M4 の仕様をまとめたものです。

表 3 製品仕様

| 項目 | 仕様 |
|--------------------|--|
| プロセッサ | <ul style="list-style-type: none"> Intel® Xeon® プロセッサ E7 v2 製品ファミリ CPU X 2 |
| プロセッサ コア | <ul style="list-style-type: none"> 1 プロセッサあたり 6、8、10、12、または 15 コア (プロセッサ モデルによって異なる) 最速クラスの Intel® Xeon® プロセッサ E7 v2 の全モデルに対応、電力 105 ~ 155 W、6 ~ 15 コア |
| メモリ | <ul style="list-style-type: none"> DIMM スロット X 48 最大 3 TB (64 GB DIMM 使用時) 将来的に 64 GB DIMM を使用して 3.0 TB まで拡張可能 |
| メザニン アダプタ スロット | <ul style="list-style-type: none"> 3 つ (うち 1 つは Cisco UCS VIC 1240 専用) |
| ディスクドライブ | <ul style="list-style-type: none"> 最大 2 台の前面アクセス可能なハード ディスクドライブ (HDD) またはソリッド ステート ディスク (SSD) |
| SSD および HDD のオプション | <ul style="list-style-type: none"> 100 GB、200 GB、400 GB、および 800 GB の 6 Gbps SSD 300 GB、600 GB、900 GB、および 1.2 TB の HDD |
| 内部ストレージの最大容量 | <ul style="list-style-type: none"> 最大 2.4 TB |
| ドライブ コントローラ | <ul style="list-style-type: none"> LSI SAS3004 12 Gbps RAID コントローラ RAID 0 および 1 をサポート |
| フラッシュ メモリ | <ul style="list-style-type: none"> Cisco Flexible Flash SD カード用スロット X 2 |
| 管理 | <ul style="list-style-type: none"> Cisco UCS 6100/6200 シリーズ ファブリック インターコネクトから、Cisco UCS Manager ソフトウェアにより管理 |
| 温度: 動作時 | <ul style="list-style-type: none"> 10 ~ 35 °C (50 ~ 95 °F) |
| 温度: 非動作時 | <ul style="list-style-type: none"> -40 ~ 65 °C (-40 ~ 149 °F) |
| 湿度: 動作時 | <ul style="list-style-type: none"> 5 ~ 93 % (結露しないこと) |
| 湿度: 非動作時 | <ul style="list-style-type: none"> 5 ~ 93 % (結露しないこと) |
| 高度: 動作時 | <ul style="list-style-type: none"> 0 ~ 3000 m (0 ~ 10,000 フィート) (最大周囲温度は、300 m ごとに 1 °C 低下) |
| 高度: 非動作時 | <ul style="list-style-type: none"> 12,000 m (40,000 フィート) |

表 4 は、適合標準規格をまとめたものです。

表 4 適合標準規格:安全性および EMC

| 仕様 | 説明 |
|------------|---|
| 適合規格 | 本製品は、指令 2004/108/EC および 2006/108/EC による CE マーキングに準拠しています。 |
| 安全性 | <ul style="list-style-type: none">• UL 60950-1 No. 21CFR1040 第 2 版• CAN/CSA-C22.2 No. 60950-1 第 2 版• IEC 60950-1 第 2 版• EN 60950-1 第 2 版• IEC 60950-1 第 2 版• AS/NZS 60950-1• GB4943 2001 |
| EMC:エミッション | <ul style="list-style-type: none">• 47CFR Part 15 (CFR 47) Class A• AS/NZS CISPR22 Class A• CISPR2 2 Class A• EN55022 Class A• ICES003 Class A• VCCI Class A• EN61000-3-2• EN61000-3-3• KN22 Class A• CNS13438 Class A |
| EMC:イミュニティ | <ul style="list-style-type: none">• EN55024• CISPR24• EN300386• KN24 |

保証に関する情報

保証については、Cisco.com の [製品保証](#) のページを参照してください。

シスコ ユニファイド コンピューティング サービス

シスコは、業界をリードするパートナー企業とともに、データセンターのリソースを一元的に扱うことで、Cisco UCS ソリューションの導入・移行を支援するサービスを提供します。シスコ ユニファイド コンピューティング サービスは、お客様のビジネス ニーズを満たすために、データセンター リソースの迅速な展開と、継続的な運用作業の最適化を支援します。これらのサービスおよびその他のシスコのデータセンター サービスの詳細については、<http://www.cisco.com/web/JP/solution/datacenter/services.html> を参照してください。

シスコが選ばれる理由

シスコは、お客様の要求に耳を傾け、エンタープライズ データセンターのための確かな技術革新を提供してきた豊富な経験があります。シスコが提供する各種の標準規格に準拠したソリューションは、業界をリードするさまざまな企業から成るパートナー エコシステムに支えられて、エンドツーエンドのカスタマー ソリューションを提供します。ユニファイド コンピューティングは、製品をネットワーク、サーバ、ストレージ、オペレーティング システム、アプリケーションに分類する従来の方法を改善し、データセンター全体としてのビジョンへと高めます。シスコは世界最大級のテクノロジー プロバイダーとして、ユニファイド コンピューティングのビジョンを実現するためのリソースと経験を持ち、カスタマー フォーカスに力を入れています。

関連情報

Cisco UCS B シリーズ ブレード サーバの詳細については、http://www.cisco.com/web/JP/product/hs/ucs/ucs_b/index.html を参照するか、最寄りのシスコ代理店にお問い合わせください。

©2014 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。

本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先:シスコ コンタクトセンター

0120-092-255(フリーコール、携帯・PHS含む)

電話受付時間: 平日 10:00~12:00、13:00~17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

お問い合わせ先